

NEWS 310

Vol.55 令和4年12月号

NEWS 310 (ニュース サド) は佐渡観光交流機構の会員様向けニュースレターです。佐渡観光交流機構は、会員様はじめ佐渡の観光に関わる様々な方々の意見を尊重します。ご意見、ご感想をぜひお聞かせください。また、観光 PR のための写真画像、映像、イベント情報等がございましたらご提供いただけますと幸いです。佐渡観光交流機構を今後ともよろしく願いいたします。

佐渡観光交流機構ホームページの「お知らせ」にて公開しております。(<https://sado-dmo.com/news/>)

◆祝専務 ご挨拶

いつも大変お世話になっております。佐渡市では、先日、11月の臨時議会が開かれ、高騰する物価への対策としていくつかの施策が議決されました。議決された施策のひとつに「忘新年会応援券」というのがあり、内容としては、額面3,500円の応募券の4枚つづりを1セットとして10,000円で販売し、4,000円のプレミアが付くというものです。消費者にとっては、コロナ禍で約2年間、実施しにくかった忘新年会を久しぶりに行える良いタイミングだと思います。当機構といたしましても、この消費喚起策に併せて、会員の皆さまの販売促進に充てられるスキームを構築しております。具体的には、忘新年会プランなどお宿やお店で作られる商品のポスター・チラシなどの印刷代などを補助できるようなことを準備しております。こちらは準備ができ次第リリースさせていただきたいと考えております。

今年の年末は、久しぶりにおいしいものを食べてお酒をたくさん飲みたいと考えております。

◆10月の入込者数

マーケティング事業部では、佐渡汽船の航送実績データを月ごとに分析しております。10月の入込者数が、コロナ前の令和元年同月と比較して98.5%となりました(1月～9月は53%～83%で推移)。エリア別でみると、新潟県民が102%、関東からの旅行者は98.8%となり、復調への明るい兆しが見えてきました。目的別では、観光目的が100%、ビジネス目的が104%でした。

新型コロナ感染者の減少や、使っ得にいがた県民割・全国旅行支援などによる観光需要の喚起が追い風となったと考えられます。

佐渡はこれから本格的な冬の時期に入りますが、12月1日からは佐渡の冬の味覚をお得に楽しめる旅行商品「佐渡島美食三昧」の販売や、冬季ご来島ありがとうクーポンキャンペーンがはじまります。上向きつつある観光需要を取り込むため、今後も情報発信やプロモーションを積極的に行ってまいります。(マーケティング事業部 栗山)

◆ご来島ありがとうクーポンキャンペーンを開催しました

10月20日から始まった「ご来島ありがとうクーポンキャンペーン」は約9,900名の方にご利用いただき、11月5日の配布をもって終了しました。大変好評であったため、「冬季ご来島ありがとうクーポンキャンペーン」と名前を変え、12月1日からスタートします。期間内に対象宿泊施設にお泊りいただく島外の方を対象に2,000円のクーポンをお渡しし、宿泊施設内だけではなく、参画観光施設でもご利用いただけるようになりました。ぜひ多くの観光客の皆様にお使いいただきたいと思います。(旅行事業部 ウィロビ

ー)

◆佐渡観光交流機構 中央支部懇談会を開催しました

11月25日、八幡館において中央支部主催の市長懇談会を開催しました。当日は渡辺竜五市長をはじめ市の幹部職員、中央支部会員、佐渡観光交流機構職員など24名が参会。SNSを活用した情報発信、人手不足に対応するための人材育成などといった課題について、活発で建設的な意見を交わしました。今後も、行政・観光関係者の情報交換の場として、このような機会を設けていきたいと思います。(中央支部 武田)

◆GOOGLE マップに動画を掲載しませんか

「Google ビジネスプロフィール」に登録し、Google マップなどに公式情報や写真・動画を掲載して集客向上をしてみませんか？今年度、情報を掲載する際のサポートだけでなく、掲載する動画の撮影までサポートを行います。12/8(木)14時からトキ交流会館にて参加者説明会を開催します。詳しくはTEL:0259-23-5230までお問い合わせください。(マーケティング事業部 長島)

◆台湾 AGT セールスを行いました

11月7日～11日で台湾旅行会社セールスに行ってきました。今回の目的は次の3つです。

- ① 1月再開のタイガーエア-新潟便でツアーを造成している旅行会社4社へ、現状の佐渡1泊のコースを2泊にしてもらう。
- ② インバウンド用企画乗船券の台湾での販売経路の検討。
- ③ この3年で各旅行会社の日本(新潟)担当が代わっているので、その掌握。

佐渡2泊の商品については、冬季は船の欠航リスクがあるため4月以降のコースで検討していただけることになりました。以前の担当者と代わっていなかった旅行会社は14社中2社のみで、大半は新しい担当者に代わっており佐渡(新潟)は知ってはいるが行ったことがない、という状況でした。現地旅行会社は、日本への航空機の便数が増える4月以降に日本への旅行は本格化するという見方をしており、今回繋がった担当者にはメールで定期的に佐渡の情報を発信していくことにより、来年度の商品造成に繋げていきたいと思います。(旅行事業部 中林)

◆リスクマネジメント研修会を行いました

11月16日、あいぼーと佐渡にて、体験活動に関わる方達を対象とした、リスクマネジメント研修会を行いました。体験活動専門の弁護士の早川修先生による、事件事例から対応方法を学ぶ研修会で、10年近く継続して開催している研修会です。

今回は、佐渡会場保安署職員の松本様もお招きし、近年全国的に増加しているマリンスポーツでの事件事例を学び、事故防止だけでなく事故が起こってしまったあとの対応についても考える機会となりました。海の上では、ライフジャケットのサイズが適切かどうかにより大きな事故を引き起こすことや、天候の判断がとても重要であることについても学び、体験活動に携わる方たちはこの研修により更に気が引き締まったのではないのでしょうか。いただいたアンケートをもとに、テーマを絞り、来年も実施していきたいと思っております。(旅行事業部 斎藤)

◆12月のおすすめイベントを紹介します

- ◆12月3日(土)・4日(日) 大崎そばの会(大崎活性化センター)、たたこう館15周年感謝祭(たたこう館)
- ◆12月18日(日) 自然薯そばの会(大崎活性化センター)